ふるさとと共に歩む <会報No.13>

会津喜多方会

AIZU Kitakatakai

喜多方市

第13号 平成30年（2018年）10月4日/事務局 TEL. 090-2734-4453
発行人：会長代行 武田恵美子　編集：会報編集部会　印刷所：村本商店

今年も皆に会って元気を貰おう!!

ー第42回 会津喜多方会総会ー

11月17日(土)

上野 東天紅で開催!!

第42回 会津喜多方会

今年も皆に会って元気を貰おう!

11月17日(土) 上野 東天紅で開催

初参加者は、懇親会 8,000円のところ7,000円に、年会費は無料となります。

◎**日　時**　平成30年11月17日（土）
受付開始：10時～　総会11時～ 12時　懇親会12時15分～ 15時30分

◎**会　場**　東天紅　上野本店
〒110-0008　台東区池之端1-4-1　電話03-3828-5111（代表）

◎**交　通**　ＪＲ各線「上野駅」下車、しのばず口より徒歩約10分
地下鉄千代田線「湯島駅」より徒歩3分

◎**会　費**　年 会 費：2,000円　但し、初参加者は無料です。
懇親会費：8,000円
（当日、受付が混雑致しますので、会員の方は10,000円、欠席の方は2,000円を同封の「払込取扱票」にて事前のお振り込みをお願い致します。）
特に初参加者は8,000円のところお一人様7,000円に、何人でも結構です。

◎**出　欠**　同封の返信用はがき（切手不要）にて**11月5日(月)**までにご投函下さい。

※抽選会開催! 地元の懐かしい味覚を、賞品としてご用意しています。

●**お問い合わせ**　会津喜多方会事務局　<石綿 崇志 宅内>
携　帯：090-2734-4453　TEL/FAX：042-729-3466
E-mail：kc019275@outlook.jp

AIZU Kitakatakai

◆会津喜多方会◆ 新規会員 随時募集中!!

当会は老若男女、出身地も問いません。
喜多方の酒・ラーメン・風景そして人情、何でも結構ですので
興味を抱いたら即、入会手続きを♪
例年、11月第3土曜 上野東天紅で「総会・懇親会」を開催してるよ♬

お問合せ先：石綿　崇志
〒194-0045 東京都町田市南成瀬4-12-2-101
E-mail：kc019275@outlook.jp
携 帯：090-2734-4453
TEL/FAX：042-729-3466

会津喜多方会役員名簿

（平成30年9月1日現在）
（敬称略・順不同）

☆顧問
五十嵐 清人
五十嵐 忠雄
遠藤 和徳
加藤 善之
齋藤 平二
田部 勉
渡邊 衛

☆相談役
冠木 雅夫
富木 みゑ
奈良部 健治

☆会長代行
武田 恵美子

☆副会長
石嶋 正志
小山 忠男
武蔵 好彦
山田 勝

☆幹事長
石綿 崇志

☆幹事長代行
伊関 宏

☆副幹事長
大竹 正直
甲斐ヨシエ
北村 三百子
高橋 雅子
永木 栄子

☆会計
渡部 武

☆監事
大澤 昇
矢部 セツ子

☆幹事
秋葉 美子
秋元 美智子
穴澤 ミヨ子
岩田 千穂
内山 由美子
大川原 千保
大竹 英一
小野瀬 順治
小関 哲子
斎藤 實
鈴木 幹男
滝沢 雄二
東條 貴史
冨田 陽子
梨本 佐津子
西村 久子
星 敬治
南出 京子
峯岸 純一
山田 春美
渡部 静子

☆地元幹事
園部 計一郎
小汲 康浩
遠藤 紀雄
神田 敦男
猪俣 勝広
長谷川 薫
岩田 恒典
五十嵐 隆
甲斐 修一

☆地元事務局
瓜生 賢恵

ご挨拶

喜多方市長　遠藤　忠一

会津喜多方会の皆様におかれましては、日頃より、ふるさと喜多方の発展のためにご支援ご協力を賜り厚く御礼を申し上げます。

さて、5月に高郷町揚津地区で地すべりが発生し、避難勧告を発令するに至りました。6月に行ったボーリングによる地下水の排水によって地面の動きがない状態に落ち着いており、現在は恒久的対策となる深井戸「集水井」を設置する工事が行われております。

また、6月から例年にない少雨により水不足が懸念される事態となりました。8月には市民に節水を呼びかけるとともに市民プール及び市立小中学校プールの供用中止と日中ダムのかんがい用水の放流停止を行いました。計14㌶で稲の穂が出ないという被害が発生しましたが、用水ポンプ購入などの補助制度創設や消雪井戸からの汲み上げ等の対策により被害は最小限に留められたところです。

このような不測の事態の発生に加え、人口減少対策や子育て支援、雇用創出、産業振興なども喫緊の課題です。

市政運営の基本理念として、市民の皆様一人一人の声や提言に真摯に耳を傾け、オール市民でのまちづくりでこれらの課題に取り組んでおります。若者が定住し、安心して子どもを産み、育て、働き続けられる環境づくりを進めなければなりません。子どもからお年寄りまで全ての方々が笑顔にあふれ、夢と希望が持てる「わくわくする喜多方」の創造に向け、誠心誠意努めてまいります。

皆様のふるさとへの想いは、私たちにとりまして、大変心強い支えとなっております。本市発展のために引き続きお力添えを賜りますようお願い申し上げます。

結びに、会津喜多方会の今後益々のご発展と、会員皆様のご健勝、ご多幸をご祈念申し上げ、挨拶とさせていただきます。

会津喜多方会　会長代行　武田　恵美子

会津喜多方会々員及び関係者の皆様、いかがお過ごしでいらっしゃいますか。皆様、益々ご健勝の事とお慶び申し上げます。

昨年十一月、会津喜多方会総会終了後に、渡邊衛会長が辞任の意向を示され、その意志固く本年十一月開催予定の当会総会におきまして新しい会長が承認され就任されるまでの間、会則に則りまして従来副会長の任にありました私こと武田恵美子が会長代行として就任致しました

力不足ではありますが、幹事長はじめ役員・幹事の方々の協力を得まして更なる会の運営向上に務めたいと思いますので宜しくお願い申し上げます。

会津喜多方会総会は、今年42回目を迎えます。人間に例えれば人生の節目の時期に当たるのではないかと思われます。

当会におきましても少子高齢化の時代、会員の減少歯止めは喫緊の課題でありますが、今年三月新聞紙上に「止まらない地方衰退」「若者、都市に集中」「地方創生、至難の業」の見だし。ふるさとは単に生まれ育ったところというだけではないと思います。心の中に山や川など自然の風景の中で育まれ、ことば・うた・ものがたりなど人間の根源のところで人格形成の基になる最も大事な成長過程に必要なものが沢山あります。

人や世の中とつながりたい、故郷と繋がりたいという方々のご期待に副えるよう当会がその一助になればと思います。会員の方々に縁のある各高校の在京同窓会の方々が一人でも多く集い、積極的な交流の場としてお役に立てればと願っています。

これまで、山口前市長在任中に二期八年間、ご支援を頂き本当に有難うございました。

オール市民でわくわく喜多方の躍進を目指して新しい遠藤市政が歩みはじめました。当会々員一同ともに新たな発展がありますようご期待申し上げます。

会津喜多方会総会は一年に一度、十一月第三土曜日が開催予定日です。会員の皆様、美味しいふるさとのお酒を酌み交わし旧交を温めて元気で充実した人生を楽しみながら健康寿命を全うして下さい。

役員一同、一人でも多くの方々が総会へお出かけくださいますように心よりお待ち申し上げております。

平成29年第41回会津喜多方会総会ご出席の皆様（順不同、敬称略）

ご来賓の方々（肩書きは開催時のものです）

唐橋　幸市郎	会津喜多方商工会議所会頭
風間　常義	会津喜多方商工会議所副会頭
佐藤　富次郎	会津喜多方商工会議所副会頭
山口　信也	喜多方市長
長澤　勝幸	喜多方市議会副議長
園部　計一郎	喜多方市企画政策部長
遠藤　紀雄	喜多方市企画政策部企画調整課長
都倉　浩二	喜多方市産業部観光交流課長
佐藤　崇	喜多方市課長補佐兼秘書広報室長
渡部　通	喜多方市企画政策部広報広聴係長
東海林　信二	元、桜壇同窓会長
菅家　一郎	衆議院議員（代理出席）
小熊　慎司	衆議院議員（代理出席）
金成　孝典	福島県東京事務所長
北村　邦雄	会津会幹事長
大越　康弘	会津赤べこ会代表
佐々木　美恵子	会津赤べこ会事務局長
金子　昌輝	東京福島県人会副理事長
根本　一次	東京福島県人会専務理事
根本　二郎	東京福島県人会専務理事
田中　義吉	東京川俣会長
廣田　潔	会津坂下会長
五十嵐　孝司	会津坂下会幹事長
新田　興助	在京西会津会長
星　英光	在京西会津会幹事長
阿部　亜夫	東京猪苗代町民会事務局長
宇津木　繁	東久留米市福島県人会事務局長
柄本　廣央	山都町ふるさと会幹事長
風間　常行	首都圏桜壇同窓会長
庄司　達雄	桐桜高校関東支部同窓会幹事長

渡邊　衛
（喜多方会会長）

唐橋 幸市郎
（会津喜多方商工会議所会頭）

山口 信也
（喜多方市長）

長澤 勝幸
（喜多方市議会副議長）

金成 孝典
（福島県東京事務所長）

風間 常義
（会津喜多方商工会議所副会頭）

石綿　崇志
（喜多方会幹事長）

石嶋　正志
（喜多方会副会長）

山田　勝
（喜多方会副会長）

会員参加者（50音順・敬称略）

秋葉　芙美子
秋元　美智子
秋山　義昭
荒川　光久
穴澤　ミヨ子
淡路　久里
安藤　和夫
五十嵐　清人
五十嵐　節子
石嶋　正志
石綿　崇志
伊関　宏
伊藤　銀次郎
伊藤　富勝
井上　和子
井料　京子
岩田　千穂
内山　由美子
遠藤　和徳
遠藤　暢喜
大川原　千保
大澤　昇
大角　尚子
大竹　昭雄
大竹　英一
大竹　昭二
大竹　正直
大森　貞彦
大八木　和彦
岡田　典子
尾之上　昭子
小山　忠男
甲斐　ヨシエ
海上　冷子
冠木　憲一
冠木　哲男
冠木　雅夫
北島　喜彦
北見　紘一郎
北村　三百子
吉良　敦子
小荒井　正孝
小関　哲子
齋藤　平二
齋藤　義光
佐々木　裕恭
佐竹　規矩夫
佐藤　好市
佐藤　義喜
島崎　庸子
庄司　徳治
鈴木　幹男
高橋　暲子
高橋　雅子
滝沢　雄二
武田　恵美子
田中　庄三
田場川　クニ子
田部　勉
辻田　サト子
富木　みゑ
永木　栄子
長澤　房雄
長嶺　次郎
梨本　佐津子
奈良部　健治
西川　文恵
西村　久子
新田　盛夫
蓮沼　良信
坂内　昭夫
星　敬治
星　誠
松井　邦之
三橋　光介
南出　京子
峯岸　純一
武蔵　好彦
宗像　健次郎
矢部　健三
矢部　セツ子
山田　春美
山田　勝
山中　佳江
湯原　克己
渡部　眞一
渡部　武
渡邊　衛
○
○

画像は昨年（第41回）会津喜多方会総会より

新規会員（50音順、敬称略）

阿部　正吉	北見　将造	成瀬　洸
石澤　和也	後藤　善政	新妻　雄次
井上　美代子	佐藤　篤則	塙　いち子
岩田　善治	庄司　正行	藤原　京子
内山　翔人	高畠　弘男	水野　イチ子
大竹　英貴	千葉　光史	宮村　泰明
大和　洋子	東條　貴子	村本　政信
片岡　悟	冨田　陽男	吉田　房人
菊地　敬吾	長澤　隆	渡部　和夫

会員欠席者（年会費払込者・50音順・敬称略）

五十嵐　昭平	大木　忠吉	佐瀬　常雄	高久　フミ	中村　昌子	山崎　隆好
五十嵐　隆	小椋　義友	佐藤　日出男	棚木　正	新国　賢二	若林　弘子
五十嵐　忠雄	小椋　善弘	佐藤　信	田邊　義仁	橋谷田　英樹	渡部　静子
池　恭子	小澤　鍈二郎	澤木　茂子	谷合　薫	蓮沼　超男	渡辺　尚
伊藤　洋亮	小野瀬　順治	志賀　英信	鶴巻　智信	長谷川　正義	渡邊　仁
猪俣　利光	加藤　善之	庄司　光國	十二村　秀子	坂内　善次郎	○
岩井　肇	齊藤　實	鈴木　則子	仲川　喜代美	平田　三智也	○
遠藤　英昭	酒井　謙太郎	鈴木　眞澄	中田　芳枝	満田　達夫	○

会津喜多方会　第41期決算報告
（自 平成29年4月1日～平成30年3月31日）

1　貸借対照表　（平成30年3月31日現在）

単位：円

資産の部		負債の部	
科目	金額	科目	金額
現金	18,415	余剰金	690,275
郵便振替預金			
通常郵便預金	671,860		
定額郵便預金			
定期預金			
合計	690,275	合計	690,275

2　収支計算書　（自 平成29年4月1日～至 平成30年3月31日）

単位：円

収入の部		支出の部	
年会費	254,000	総会・懇親会経費	1,219,950
総会・懇親会費	688,000	協賛金・参加費	168,788
祝儀・寄付金	162,000	印刷費	58,655
総会・懇親会費（来賓）	252,000	通信運搬費	56,742
初参加者会費	150,000	事務所費	30,000
広告料	510,000	事務用品費	18,781
受取利息	6	会報発行費	534,598
前期繰越金	944,023	旅費交通費	90,000
		会議費	55,615
		郵便振替手数料	31,906
		その他（弔電）	4,719
		次期繰越金	690,275
合計	2,960,029	合計	2,960,029

上記のとおり報告致します。　　平成30年4月1日

会長代行　武田　恵美子　印
幹事長　石綿　崇志　印
会計　大竹　正直　印

上記について監査した結果、適法適正なることを認めます。

平成30年5月19日

監事　大澤　昇　印
監事　矢部　セツ子　印

会津喜多方会　第42期予算案
（自 平成30年4月1日～平成31年3月31日）

第42期予算案　（平成30年4月1日～平成31年3月31日）

単位：円

<収入の部>		備考
前期繰越金	690,275	前期比－253,748円
年会費	340,000	支払予定者　170名×2,000円=340,000円
総会・懇親会会費	880,000	会員参加予定者　110名×8,000円=880,000円
祝儀・寄付金等	180,000	
総会・懇親会会費（来賓）	240,000	来賓予定者30名
初参加者懇親会会費	210,000	初参加予定者　30名×7,000=210,000円
広告協賛金	510,000	喜多方市役所・会津喜多方商工会議所他
当年度収入合計	3,050,275	

<支出の部>		
総会・懇親会会費	1,300,000	懇親会経費 1,100,000円 酒類代 40,000円 お土産代　80,000円 イベント費 80,000円
会報発行費	520,000	会報製作費(2,500部) 330,000円 広告協賛依頼・取材費100,000円 会報送付費 80,000円 その他 10,000円
謝礼・協賛金	180,000	喜多方夏まつり運営委員会協賛費 30,000円 日中線しだれ桜プロジェクト協賛費(補填)13,000円 東京福島県人会参加費27,0000円 会津会他在京ふるさと会参加費 50,000円 広告協賛金 20,000円 その他 40,000円
印刷費	60,000	総会案内状・はがき・シール印刷 20,000円 会議資料コピー費 15,000円 名刺代 15,000円 その他 10,000円
通信運搬費	60,000	総会案内状はがき送付費 50,000円 幹事会他 案内送付(切手)費 10,000円
事務所費	30,000	事務局使用
事務用品費	20,000	インクトナー費・領収証他 20,000円
旅費交通費	100,000	地元会議旅費補助 100,000円
会議費	50,000	幹事会補助費・総会打合せ費 50,000円
郵便振替手数料	30,000	年会費・総会懇親会費振替手数料 30,000円
その他	10,000	慶弔費等
当年度支出合計	2,360,000	
予備費	690,275	
合計	3,050,275	

平成29年会津喜多方会　祝儀・寄付金一覧

単位：円

ご芳名	所属名	金額
渡邊　衛	会津喜多方会顧問	50,000
五十嵐　誠子	故、会津喜多方会幹事 五十嵐孝爾様夫人	50,000
加藤　善之	会津喜多方会顧問	20,000
梅津　和男	三鷹市福島県人会会長	10,000
新田　興助	在京西会津会会長	10,000
齋藤　實	会津喜多方会幹事	8,000
小椋　正一	会津喜多方会会員	3,000
長嶺　次郎	会津喜多方会会員	3,000
富田　陽子	会津喜多方会幹事	2,000
大竹　英貴	会津喜多方会会員	2,000
永井　宏志郎	会津喜多方会会員	2,000
佐藤　好市	会津喜多方会会員	1,000
田邊　義仁	会津喜多方会会員	1,000
合計		162,000

小田付地区が「重要伝統的建造物保存地区」に選定!

福島県建築士会喜多方支部

支部長 室井 浩一
副支部長 庚塚 俊恵　副支部長 樫内 秀司
理事庶務 斎藤 弘幸　理事会計 吉川 清志
TEL：0241-24-3131 FAX：0241-25-7171
事務局 〒966-0827 喜多方市字沢ノ免7331（会津喜多方商工会議所内）

喜多方交通株式会社

経理部 部長　目黒　日出男

〒966-0801 福島県喜多方市字常盤台13
TEL 0241-22-0016/FAX 0241-22-0166
E-mail:hmeguro@kitakata-koutsu.sakura.ne.jp

平成29年度事業報告

総会及び懇親会の開催

11月18日（土）東天紅上野店において来賓、山口喜多方市長・唐橋会津喜多方商工会議所会頭他28名、会員115名の出席で総会を開催しました。また地元の「会津喜多方祭囃子盆踊り保存会」の友情参加（10名）で懇親会も盛大に終了することが出来ました。

会津喜多方会の活性化に向けた施策の展開

①総会部会

伊関部会長を中心に総会の改善策や事前協議、アトラクションなどの企画立案を実施しました。

②広告部会

石嶋部会長を中心に地元喜多方に赴き、会報広告の新規開拓や継続依頼を実施しました。

③会報編集部会

内山部会長を中心に「喜多方高校創立100周年」の企画編集で母校訪問し特集を組んだ他、寄稿文・写真を校正して会報No.13に編集しました。

④事務部会

石綿部会長を中心に本会の運営と組織改善、特に次世代の新規会員勧誘などの活動、更に総会・懇親会までの幹事会の招集や総合的な企画立案を実施しました。

幹事会・常任幹事会の開催

幹事会4回、常任幹事会3回を開催し、忌憚の無い意見交換をし、本会運営の更なる発展を誓いました。

関係機関・団体との連携

H29年

10月28日（土）会津会総会
10月29日（日）山都町ふるさと会総会
10月30日（月）東京福島県人会秋季大会
11月10日（金）会津赤べこ会秋季会

H30年

1月15日（月）東京福島県人会新年会
1月20日（土）東久留米市福島県人会新年会
1月22日（月）会津会新年会
4月22日（日）～23日（月）会津赤べこ会観桜旅行
5月11日（金）会津赤べこ会春季会
5月12日（日）在京西会津会総会
5月13日（日）東京猪苗代町民会総会
6月2日（土）東京福島県人会春季総会
6月16日（土）首都圏桜壇同窓会総会
6月17日（日）会津坂下会総会
6月30日（土）在京きたしおばら会定期総会
9月8日（土）がんばっぺ！福島応援交流会

などが開催されたので、それぞれ代表が参加した。

また、6月22日（金）喜多方市「新丁子屋」において市役所・商工会議所・金融団・地元幹事との「第9回懇談会」を開催しましたが遠藤新市長・唐橋商工会議所会頭・長谷川JA会津よつば組合長もご参加頂き、当会からは武田会長代行以下12名が参加し計32名で実施しました。（写真）。

平成30年度事業計画

①ふるさと喜多方市の活性化と「ふるさと納税」「蔵のまち喜多方夏まつり」「NPO法人 日中線しだれ桜プロジェクト」への協賛
②喜多方市及び関係機関・在京ふるさと他団体との連携協力と交流
③地元物産展への参加と物産品の購入促進支援
④新規会員獲得と総会懇親会参加者の勧誘
⑤幹事会・常任幹事会及び担当部会の招集開催
⑥喜多方市関係者との懇談会開催
⑦11／17（土）第42回総会懇親会の開催

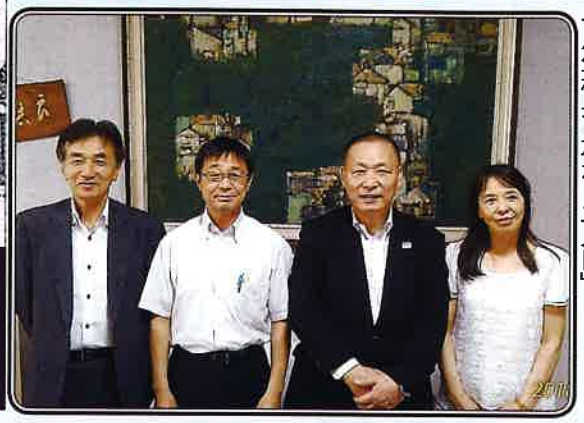
会津の風土が生んだ寒作り甘美酒
弥右衛門酒
東北新酒鑑評会連続金賞受賞
全国新酒鑑評会金賞受賞
福島県喜多方市寺町　電話0241(22) 2233
URL http://www.yauemon.co.jp/
E-mail sake@yauemon.co.jp

きたのはな 喜多の華
蔵の町銘酒
根性込めた酒造り
吟醸 本醸造 喜多の華
純米酒 蔵太鼓
醸造元
合資会社 喜多の華酒造場
代表社員 星 敬志
〒966-0862 福島県喜多方市字前田4924番地
TEL.0241－22－0268
FAX.0241－22－0268

福島県立喜多方高等学校 創立百周年特集

会津喜多方会会報編集長　内山　由美子

◆喜多方高校百周年式典◆　10月20日㈯ 喜多方プラザ


「瓜生校長・左から二人目」

喜多方高等学校は1918年旧制喜多方中学創立から2018年で百周年です。

6月22日に高校の先輩の奈良部相談役と石綿幹事長と一緒に喜高を訪問して瓜生校長に面会・取材しました。

卒業当時のままの校舎や中庭と校長室…タイムスリップしたみたいでした。

喜高出身でもある瓜生校長での百周年は想いも格別。10月20日に喜多方プラザで開催の《喜高百周年式典》には参加出来ない先輩・同期・後輩の思いと一緒にお祝いしてきます。

創立百周年に寄せて

福島県立喜多方高等学校
校長　瓜生　康弘

本校は、当時の喜多方町長であった原平蔵氏が中心となって創設運動が行われ、喜多方町や耶麻地区の優秀な人材育成のために、県内で六番目の県立中学校として大正七年に創立されました。敷地が決定された際、現在の校地の大部分を占める場所が「字桜壇」だったことが、応援歌に桜壇健児と謳われる所以となっています。創立以来、先輩方が築き上げてきた伝統が後輩に継承され続け、今年創立百周年を迎えましたことは誠に喜ばしい限りです。

さて、情報化の急速な進展等により将来の変化を予測することが困難な時代を前に、大学入試改革を始めとする戦後最大と言われる教育改革が進められています。また、本県では今後一層進む少子高齢化や過疎化等を踏まえ、平成三十一年度から十年間における県立高等学校改革基本計画が策定され、特色化と再編整備を図る中で、より良い教育環境の提供により、生徒の資質や能力を伸長させることができる魅力ある高校づくりが進められることとなります。

こうした状況の中、本校では生徒一人ひとりが持つ能力や個性を最大限に伸ばし、社会や世界の状況を幅広く視野に入れて社会の持続的な発展に貢献できる人材を育成してまいりたいと考えております。

今後も、自主性と活気あふれる校風を守りながら、校訓である文武両道が実践できる学校として、生徒が生き生きと学校生活を送ることができる伝統を引き継ぐとともに、地域の皆様からの期待に応えられる学校として本校の魅力と存在意義を高め、喜多方高等学校が桜壇の地に在り続けていくことを願っています。

全国新酒鑑評会金賞受賞歴　14回

会津 ほまれ

ほまれ酒造株式会社
〒966-0902 福島県喜多方市松山町村松字常盤町 2706
TEL:0241-22-5151 ／ FAX：0241-24-4600

喜多方高等学校校章

喜多方中学の校歌は戦後、新制高校になっても一字一句補正されることなく現在に歌い継がれている。戦後学制改革を機に多くの学校が校歌の歌詞の手直し、または全面改作を余儀なくされた中で、喜多方高校だけが、旧制中学の校歌を継承している事実は極めて稀有なことである。

「90周年記念誌」より

100周年HPより　桜壇100年の抜粋の写真

福島県立喜多方高等学校
Kitakata High School　since 1918.

喜高創立100周年を迎えるにあたって

桜壇同窓会
会長　風間　常義

先月創始者原平蔵氏の墓前に、現役生徒会役員の高校生と共に手を合わせてきました。原平蔵氏は人材育成が郷土の発展につながると確信し、喜多方中学創設に力をつくし、現在の喜多方があります。

例えば市役所の職員は市長他250名程卒業生が活躍しております。しかし現状をみれば大変心配しております。

会津若松市は中高一貫の会津学鳳高校があり成果がでています。

私は、会津北部にも中高一貫教育の場が必要だと思っています。例えば、5年間でカリキュラムを修了し、最後の1年間は目的に向って努力することが良いのではないかと考えます。

さて人は社会に出ると「総合力」を問われ伸びしろが欠かせません。総合力を発揮するためには、若い時代にできるだけたくさんの様々な知識や経験などを「蓄積」することです。高校時代にしっかりその習慣を身につけることが必要です。

私の友人が喜多方にソフト会社を創設させ、現在社員は50名を超えた成績優秀な会社があります。平成元年の創設ですが、当時喜多方高校出身者で理数が得意な卒業生を探していました。

そこで実家にまでお邪魔して「Uターン」をうながし、創設時は10名程の社員でスタートしました。今はセキュリティを基本とした、自治体向けの運営管理をして地域に貢献しています。

喜多方高校が創立し、本年10月20日に百周年行事を迎えます。皆様の協力で、寄付金の目標数八千万円に対し、現在七千四百万円までになりました。是非最後まで皆様のご協力賜ります様に宜しくお願い致します。

「昭和10年卒(第13回生)のアルバムより」

全国新酒鑑評会金賞受賞

夢心酒造株式会社

福島県喜多方市字北町2932

けんかえれじい

鈴木隆の小説。
1966年に鈴木清順監督、高橋英樹主演で映画公開。(日活)
◆旧制第二岡山中学の生徒・南部麒六が軍事教練の教官と衝突し出奔した。会津若松の親戚に来て、喜多方中学に入学。ここでも地元のバンカラ集団昭和白虎隊と死闘を繰り広げる。

桜壇の碑

昭和53年6月16日　除幕式
ＮＨＫテレビ少年ドラマシリーズで「けんかえれじい」が放映されたのが数年前になるが、好評で再放送されるに及んで、生徒たちの間から「桜壇」の碑の話がもちあがった。
「70年史より」

首都圏桜壇同窓会 第24回総会
(上野東天紅にて)

私の背景ー喜多方

首都圏桜壇同窓会
会長　風間　常行

物心がつくまでに住んだ場所は、好ましい記憶とともに人格・性格・好みを含め、すべてその人の背景になっているようです。恐らく好ましくない記憶も記憶の改ざんと年月によって、変質を遂げてはいるのでしょうが。

私にとっての喜多方もやはりそのような存在です。

18年間喜多方で過ごし、大学へ入学し、出身地を問われ「会津です」と当時は答えていたように思いますが、ラーメンで喜多方の名前が売れ出してからは、出身地を問われると誇りのようなものを交え「喜多方です」と答えるようになりました。

ラーメンは、小さいころから大好きで、親が何かごちそうしてくれるといえば、必ず「ラーメン」と答えていたように記憶します。

「喜多方ラーメンに非ずば、ラーメンに非ず」という人間に育ててくれた故郷です。

また、「白き天才より黒き秀才になれ」という言葉を得たのも喜多方時代で、高校で水泳部に入部した理由の一つです。今では、専ら黒いだけの人間になりましたが…。

喜多方高校は、本年創立百周年を迎えました。

私の家系では、父・兄・妹・弟そして兄の長男と3代にわたり、喜多方高校(旧制喜多方中含む)に足かけ70年お世話になりました。

私ら兄妹弟すべて小中学の時代から暗黙のうちに、喜多方高校へ進学するものだという、父の半ば強制的な意図のもとに育ちました。

喜多方高校への想いを父から引き継ぎ、首都圏桜壇同窓会の皆さんと共に喜多方高校の更なる百年に向けて、応援をして行く所存です。

最後に、会津喜多方会の皆さまには、喜多方高校創立百周年記念の特集を組んでいただいたことに、心より感謝を申し上げます。

IWC 2017 ゴールドメダル 受賞
全国新酒鑑評会 金賞 受賞
創業1818年（文政元年） 今年で200年
會津清酒 笹正宗
笹正宗酒造株式会社
〒966-0931
福島県喜多方市上三宮町上三宮字籠山675
TEL 0241-24-2211 / FAX 0241-23-1575
H.P：http://www.sasamasamune.com

戊辰戦争150年と喜多方

会津喜多方会相談役　冠木　雅夫

戊辰戦争150年ということで、会津若松市では記念イベントが目白押しである。駅を降りるとPRの看板や幟が林立している。ウェブサイトで「会津若松市戊辰150周年記念事業」を見れば市の力の入れ方は一目で分かる。

ところが、喜多方ではまるで雰囲気が違う。「戊辰150年のイベントは?」と聞いても、「それは若松のことだべ」と冷ややかである。市や観光物産協会に尋ねたが、官民ともに特にイベントはないという。全戸配布の「観光ネットワーク」今春号で瓜生岩子の史跡や佐川官兵衛夫妻の墓を紹介している程度だ。

喜多方には城がないから、武士の町ではなく商人の町だから、というのが市役所内の空気だそうだ。今も武家文化を強調する若松（SAMURAI CITY）と商人文化（蔵とラーメン）の喜多方の違いということだろうか。

会津藩や戊辰戦争など歴史の知識も落差が大きい。私の喜多方での小中学時代、それを習ったのは、鶴ヶ城や飯盛山への遠足ぐらいだった。一方で若松出身者は皆さん結構な知識を持っている。それは今でも続いていて、例えば小学生の副読本を比べれば一目瞭然だ。『学ぼう!会津若松市の歴史』（2005年刊）では、10頁を費やして「なぜ会津藩が京都を守ったの?」「なぜ会津藩はねらわれたのか?」など戊辰戦争のキモを詳述している。一方の喜多方の副読本「先人からの贈りもの　瓜生岩子・蓮沼門三・中江藤樹の教えから」（2014年刊）は、喜多方人の精神の源流を紹介するのが主で、戊辰戦争については岩子の活躍の背景説明に留まる。両市民のこだわりの差には、郷土史教育の違いもあると思われる。

とはいえ、喜多方でも戊辰戦争は激しく戦われた。『喜多方市史』（第2巻、1997年刊）によると、若松城の籠城が続いていた明治元年九月十日（旧暦）、越後側から遅れて入り若松を目指す西軍が慶徳などに攻め込んだ。東軍は熊倉まで撤退。翌十一日、西軍はさらに小荒井、塩川さらに熊倉に進もうとしたが、東軍は中里（関柴町）で待ち伏せて一斉砲火を浴びせた。西軍は小田付村に向け退却したが、「東軍の一隊は先回りして小田付村と小荒井村の民家に火をかけて退路を塞いで挟撃」し劇烈な戦いが展開されたという。この結果、両村は焼け野原になってしまった。「この会津軍の焦土作戦は、戦局を有利に転換したのでもなく、ただ庶民に苦痛を与えるだけであった」とあるのは市史執筆者の率直な感想であろう。

会津藩降伏後、喜多方地区では老幼男子と婦女子、四千人余の疎開を受け入れた。瓜生岩子が小田付幼学校や裁縫所を開設し、佐川官兵衛夫妻の墓が岩月町長福寺にあるのもそうした経緯からだ。

主体的に参戦した部分もあるにせよ、否応なく巻き込まれたのが喜多方の戊辰戦争だった。戊辰150年に対する微妙な視線もそんな所から来ているのかも知れない。

若松は幕末維新の歴史を強く意識し、観光の核にもしている。私は会津人として、若松が掲げる「明治ではなく戊辰150周年」に共感している。だが、喜多方人として、喜多方が若松と距離を置いて気概を持ち続けた町であることも忘れないつもりだ。

会津喜多方！　なんと懐かしい故郷
初夏には蛍が飛び秋には秋蛍が輝いています。
ふるさとに帰ってみませんか。

喜多方ホタル夢づくり会

〒966-0896　喜多方市字小田付道上7025　TEL. 0241-22-0005　FAX. 0241-22-0837

喜多方市のホタルに関するご質問は「喜多方ホタル夢づくり会」までお寄せください。

顧問　関本　亨二（渓水）
会長　星　陽子
副会長　治田　正公
副会長　江川　正則
幹事長　鶴巻　智信
庶務　生江　公敏
会計　治田　孝三
監事　佐藤　秀夫
〃　上野　美恵子

私と塩川

会津喜多方会
副会長　武蔵　好彦

私は塩川生まれで、少年期を猫魔ヶ嶽の山麓で過した。

武蔵の姓は珍しく、色んな人から「出身はどこですか」と聞かれる父は駒形村三橋の農家の次男坊で、若くして亡くなった。その三橋には、今でも十五、六軒の武蔵姓が残っている。これは武蔵坊弁慶に因んでいるためである。

ご存じのとおり弁慶は義経の家来である。もともとは比叡山の修行僧で、武蔵の国が運営した坊にいた。そのためその名がついている。

義経・弁慶は頼朝に追われ平泉で亡くなったが、その途中で武蔵の名をおいて行ったという言い伝えがある。

小学校時代の楽しみは日橋川に飛び込み、川下りをすることだった。喜多方の記憶は薄いが、野球の試合をするために線路を歩いて喜多方まで行ったことがある。

塩川の誇りは何といっても明治15年秋の三方道路に反対するために、農民千五百名が集結した自由民権運動『福島・喜多方事件（弾正ヶ原）』である。

自由民権運動は加波山事件で挙兵終結するが、責任者は断頭台の露と消えた。その中に当時19歳だった塩川出身の横山信六がいた。これは余り知られていない真相である。

これからの喜多方会をどういう方向にもっていくか…。

簡単な奇策はないと思う。会員一人ひとりが、友人・知人に呼びかけをして入会してもらうことだと思う。地味な活動こそが更なる発展の礎であると確認する。

御殿場公園の花しょうぶ

古里に吹く風

喜多方会　相談役
奈良部　健治

人はどんな時に故郷を懐かしく愛しむのだろうか。郷愁の念にかられるのだろうか。故郷の原風景や未来図をどのように描いているのだろうか。

この夏に「小田付伝統的建造物群保存地区計画」を拝聴する機会を得た。詳細は割愛するが、新しい風が吹き始めたようだ。大内宿・前沢集落に次ぐ県内3番目の「重要伝統的建造物群保存地区」として選定されたことは意義深い。

小田付は、蔵の町として知られる喜多方市の中心的市街地を成す。天正十年に町割が行われて市が移され、近世には酒や味噌・醤油の醸造等も盛んになって、会津北方の交易の中心として発展してきた。近世の地割の上に店蔵など土蔵が並ぶ街並みは、在郷町・醸造町としての特徴的な歴史的風致を伝えているという。

これまでは、建物単体でしか保存できなかった歴史的建造物を、面的な広がりのある空間として保存できるようになった。また、住民が暮らしながら保存することを前提としており、地元の住民が市と協力の上で主体的に保存活動を行える点に特徴がある。市内の他の地域でもこれに呼応して街並み保存や蔵・古民家を活用する動きが加速して町が輝きを取り戻すのではないかと夢が膨らむ。

市役所を出て、小田付周辺の景観を眺めながら散策していると地元の友の顔が浮かぶ。吹き来る風がささやく。

「これが私の古里だ
ささやかに風が吹いている
あゝ　おまへは何をして来たのだと・・・
吹き来る風が私に云う」
（中原中也「帰郷」）

イラスト　池田げんえい
「絵本（喜多方のおばあちゃま）より」

《低料金で温泉満喫》
会津熱塩温泉
元湯 観音風呂
ホテル ふじや
〒966-0101 福島県喜多方市熱塩加納町字熱塩
TEL（0241）36-2121㈹
FAX（0241）36-3300

喜多方との出会い

きたかた応援大使　須磨　章

「金田実さん（手前）と筆者　1973年頃」

それは、小さな新聞記事からはじまった。

〝蔵の写真展〟が会津若松で催されるという案内だった。その時期には別の仕事が入っていた私は、休日を利用して喜多方の〝かねだ写真荘〟を訪ねた。

金田実さんは、自宅の8畳間いっぱいに、額に入ったさまざまな蔵の写真をズラーと並べて待っていてくれた。蔵たちの肖像は日常の風景から切り取られ、異彩を放っていた。農家の庭に建つ〝厠蔵〟は、何故そこまで凝るのか格子戸があしらわれている。黒漆喰の大きな店蔵は、表通りに威風堂々と佇んでいる。

金田さんに伴われて最初に訪ねたのは、その甲斐本家だった。お茶の師匠をしながら一人でお屋敷を守っておられた甲斐コウさんは、静々と廊下を先導してくれた。蔵座敷の観音扉を小柄な体をめいっぱいつかってギギーと開けていく。そしてパチパチと電気のスイッチを入れると、そこには異次元の広大な蔵座敷が出現した。「いったい何畳あるのですか?」とうかがうと「ひーふーみーやー」と畳の枚数をかぞえ始める。豪華な趣向を凝らした座敷は51畳もあった。「私が嫁入りした時は三日三晩ここで宴が開かれたのですよ」と、コウさんは往時を懐かしむように語る。都会育ちの青二才だった私にとっては、地方の文化に包み込まれるような暖かな衝撃だった。

そして、一人蔵座敷に寝泊りする男たちの存在も驚きだった。

冠木伊右衛門さんに〝蔵座敷での隠居生活〟のご気分を尋ねると、「イヤー、飯食っているのと同じことだから、何とも思わないねー」と素気ない。数年前に建てた土壁のままの蔵座敷に白漆喰を塗ることになった農家のおじいちゃんは、自分で造った〝蔵見台〟に立ち「我も、あるいは中流以上に座する身の上になったかなと考え、蔵座敷を建てたのです。」と高らかに笑う。

蔵とともに人生を全うする人々の姿は魅力的で、「新日本紀行　蔵ずまいの町・喜多方」（1975年放送）は、私がNHK郡山放送局から全国区へデビューする初めての番組となったのだった。

（元NHKスペシャル・プロデューサー）

「公開中の甲斐本家蔵座敷＝喜多方市観光交流課提供」

◆戊辰150年の年に創立百周年を迎えた喜多方高校を特集しました。「会津の片田舎から上京した自分を奮いたたせたのは、喜中卒業生の誇りと会津っぽ魂だよ」お盆の時期にはそんな声が聞こえてくるようでした。

東京福島県人会・会津会・会津赤べこ会等に参加すると「喜多方の方達は仲が良いわね～」とよく言って頂きます。なぜか同じ『喜多方が好き』というだけで親近感を感じるから不思議です。喜多方会はどなたでも会員になれます。

ぜひ私達とご一緒に『喜多方贔』体験いかがでしょうか。

- 幹事長…石綿崇志
- 副幹事長…大竹正直
- 会報編集部
  内山由美子・秋元美智子・冨田陽子・峯岸純一・鈴木幹男

地域の発展と振興に全力で貢献します！喜多方市ふるさと振興株式会社

喜多方事業所：道の駅 喜多の郷・蔵の湯・ふるさと亭・蔵の里・市美術館・押切川運動公園外
TEL. 0241-21-1139 FAX. 0241-21-1157 HP http://www.furusatosinkou.co.jp

熱塩加納事業所：ひめさゆり浪漫館・三の倉スキー場
TEL. 0241-36-2272 FAX. 0241-36-2272

山都事業所：そば資料館・そば伝承館・いいでのゆ・いいで荘
TEL. 0241-38-3000 FAX. 0241-38-3000 HP http://www.sobanosato.jp

高郷事業所：ふれあいランド高郷・カイギュウランドたかさと
TEL. 0241-44-2888 FAX. 0241-44-2890 HP http://www.frtspa.co.jp

日中線今昔

会津喜多方会
会長代行
武田　恵美子

昔懐かしい私の蔵書の中に「山と渓谷社」発行アルパイニングガイド18、昭和四七年改訂第三刷「全国いで湯ガイド」大石真人著がある。時々、今はもう消えているかも知れないあの頃の温泉場を想い出してページをめくっている。熱塩温泉について、磐越西線喜多方駅から会津バス35分、一日に12回、国鉄日中線もあるが一日3回で殆ど利用価値はない、と記載されている。熱塩温泉から押切川に沿って更に5㎞上流に入ると一軒家の「湯本屋」のある日中温泉がある。創業180年の歴史を有し、押切川西岸の山紫水明のところである。磐越西線喜多方駅から50分、一日5回。会津は東北地方南部でもっとも秘湯の多いところと言える。人情も細やかだし、本当に心がのんびりするとある。

私の幼い頃の日中線の原風景は、広大な桐畑や麦畑のはるか彼方に喜多方町営の火葬場の煙突を右に見てさらに遠くを走る日中線の姿でした。今はもう幻です。

あれから時を経て、一九九六（平成八）年十月、出席者およそ300名以上の会津喜多方会総会へのお誘いを受けました。その時の案内の一部から「会津喜多方会は20回を迎えることが出来ました。この機会に地元への謝意としましてささやかですがしだれ桜の植樹を『自転車歩行者通路』日中線村松駅地域に計画しております。」という当時の幹事長五十嵐昭平氏からの記述です。

更に22年の歳月が流れ総会は本年で42回を迎えます。例年、桜の見ごろは四月下旬から五月上旬頃までです。みちのく桜旅情、人気急上昇中！「日中線のしだれ桜」約3㎞に渡って咲き誇る壮大な桜並木として三春の滝桜と肩を並べるほどになり、日中線の跡地が花でもてなす観光喜多方の桜の名所となりました。

平成二十五年の会津喜多方会々報第8号にうれしい広告がありました。喜多方に世界一のしだれ桜並木を作りたいのです。熱塩駅まであと8.6㎞、旧日中線全長11.6㎞、残りの沿線にもしだれ桜を！

何年かかるか分からないこの想いは幾年先の喜多方にきっと花を咲かせます。近日オープン予定「喜多方しだれ桜ロード延長プロジェクト」地方再生の旗手として「生涯活躍のまち」として皆でこの夢を叶えてみませんか。

日中線の更なる利用価値を高めて行けるように「わくわく喜多方」「花でもてなす観光喜多方」の一層の発展に期待したいと思います。

♬兎追いしかの山、小鮒釣りしかの川♬「60年目の中学同級会に向かって」

会津喜多方会
幹事　山田　春美

最近新聞等々やマスコミから「東日本大震災」の文字が消えつつある、福島（喜多方）の風評被害を考えると薄くなるのも止むを得ないのか考えてしまう。

しかし災害は忘れたころにやって来る、肝に銘じておこう。

さて「我ふるさと喜多方」今回、喜多方に生まれ育ちふるさとの想いが強い同級会について述べる事とします。昭和三十四年喜多方市立第一中&第二中の卒業生（587名）の同級会は四十二歳の時を起点として、過去二十数回同級会を開催してまいりました。

同級会の名称を「喜多方みしらず会」として会長に会津喜多方会副会長「石嶋正志」氏を筆頭に毎年継続して同級会を実施しているところであります。

人生一〇〇年の時代がやって来る、同級会の友の中には、残念ながら物故者となられた友、大病をしてリハビリで頑張っている友、現役で頑張っている友、人生いろいろであります。

時代の流れと共に、2019年は「昭和・平成・新しい年号」の元年となり、我がふるさと喜多方市でタイトルにある「60年目の中学同級会」及び「60年振りの中学修学旅行」を企画し、元気で生きている事に感謝し、友に逢える事に感謝し、友と喜びも悲しみも分かち合いたい。この原点にて新たな想いでさらにアイデア（報道関係にもPRの一助を期し）前進を図りたい。

ここで昔を回顧する意味で私心を語ってみたい「ふるさと」の童謡の歌で、歌詞の3番目の詞は

♬「志をはたして、いつの日か、帰らん、山は青き、ふるさと、水は清き故郷」♬

とあるが私は幼き頃の故郷を想うとき、市内に住んでいた私にとって喜多方の開発が進み、突然思い出の故郷が消えた想いがした。

遠い山並みの姿は変わらないが、当時街には桐下駄の棟が並び、初めて市内に信号が設置されると聞き子供ながらに見物に行った思い出がある。

国鉄日中線が廃線となり（現しだれ桜に復活）押切川が埋め立てられ、川遊び（泳ぎ・魚採り等々）の幼い頃の思い出が消えてしまった。これらは私だけの想いであろうか、この様な想いから幼き頃の思い出を語る現在の同級会を強くお手伝いするきっかけになったのも一つの要因である。

同級会の「喜多方みしらず会」の名称の語原は言わずと知れた（みしらず柿）及び（昭和三十四年からみし）をとってダブルで捩って幹事会で決定した由来があります。

終わりに、**花を（みしらず会）**とし、**蝶を（同級生）**に譬え**「花、無心にして蝶を招き」「蝶、無心にして花を訪ねる」**この思いを胸に継続して行きたい。

喜多方蔵めぐり

「蔵のまち喜多方」はじめて訪れた人にも、懐かしい郷愁を感じさせずにはおかない、素朴な趣のあるまちです。
それは、喜多方の蔵が観光のためにつくられたものではなく、現在も人が住み、使い、暮らしの暮らしの一部だからなのでしょう。表通りはもちろんのこと、路地裏や郊外の集落にまで蔵があり、その数は四千棟余といわれています。

旧甲斐家蔵住宅

喜多方では珍しい黒漆喰で、金色に輝く51畳の座敷蔵、螺旋階段など喜多方一の豪華さです。座敷蔵、店蔵、醤油蔵が国登録有形文化財に指定されています。

=DATA=
- ●所在地／喜多方市字一丁目4611番地
- ●開館期間／年中無休（年末年始を除く）
- ●開館時間／9:00～17:00（最終入館16:30）
- ●入場料／無料　●駐車場／有
- ●問い合わせ　0241-22-0001

喜多方　蔵の里

県指定重要文化財の肝煎屋敷旧手代木家住宅、郷頭屋敷旧外島家住宅のほか、穀物蔵、味噌蔵、酒造蔵、座敷蔵などを保存しています。

=DATA=
- ●所在地／喜多方市字押切二丁目109
- ●営業時間／9:00～16:30（年末年始を除く）
- ●入場料／一般・大学生400円（20人以上350円）
  小・中・高校生200円（20人以上150円）
- ●駐車場／有　●問い合わせ　0241-22-6592

若喜商店レンガ蔵

建材に贅を尽くしたレンガ蔵は明治37年に建てられました。当時では珍しいバルコニー風のポーチがあります。天井、鴨居、柱、座卓、火鉢までが縞柿の木で統一された縞柿の間を一般公開しています。

=DATA=
- ●所在地／喜多方市字三丁目4786
- ●営業時間／9:00～17:00（元日を除く）
- ●入場料／無料　●駐車場／有
- ●問い合わせ　0241-22-0010

喜多方市小田付伝統的建造物群保存地区

小田付地区は喜多方市の中心市街地を成し、天正10年（1582年）に町割りが行われ、領主の統制のもと流通を促すため定期市が近村から移されました。小田付地区（旧小田付村）は定期市で賑わい、また豊富な伏流水と土蔵の保存性の高さを利用した酒・味噌・醤油の醸造業が発展しました。こうした定期市の開催と生業の発展が在郷町としての発展形成を促し、現在でも近世末期の短冊状の地割の上に多様な土蔵が並ぶ特徴的な歴史的風致を形成していることから重要的建造物保存地区の選定を受けています。

三津谷集落の煉瓦蔵

三津谷では全戸がレンガ蔵を持っている集落。飴色になったレンガ蔵が建ち並び、異国情緒あふれる雰囲気を味わえます。有料にて一般公開している蔵もあります。
若菜家（国登録有形文化財）

=DATA=

- ●所在地／喜多方市岩月町
- ●入場料／大人　200円
- ●問い合わせ
  0241-22-9459
  （若菜正男宅）

「三津谷の登り窯」は明治より昭和にかけて、主に蔵の建築材料である煉瓦や瓦を焼き付け、当地域に風合い豊かな色彩を与えられると同時に、独特の景観を生みだしてきました。現在、「三津谷の登り窯」は喜多方市有民俗文化財、国の赤レンガ生産関連の近代化産業遺産として、市民有志の手によって管理・保存され、煉瓦文化の継承活動が行われております。

◆平成30年10月～平成30年12月◆
〈首都圏等で予定される喜多方市の物産展　一覧〉

イベント名	開催期日	時間	開催場所
友好都市　喜多方市物産展	10月6日（土）	12:30～15:30	東大和市民会館ハミングホール
第37回 ちくさん フードフェア	10月6日（土）～7日（日）	10:00～16:00	日本食肉流通センター 神奈川県川崎市川崎区東扇島
第18回フェスティばるーん	10月19日（金）	11:00～20:00	東京都港区生涯学習センター 東京都港区新橋3-16-3
全国交流物産展in新橋	10月25日（木）～26日（金）	11:00～20:00	新橋駅前（桜田公園側）
第39回 所沢市民 フェスティバル	10月27日（土）、28日（日）	10:00～16:00	所沢航空記念公園
第41回かわさき市民祭り	11月2日（金）～4日（日）	10:00～16:30	川崎富士見公園一帯
赤坂コミュニティまつり	11月10日（土）～11日（日）	11:00～17:00	赤坂コミュニティプラザ
喜多方観光物産展 in日本橋ふくしま館	11月16日（金）～17日（土）	16日 10:00～20:00 17日 10:00～17:00 ※予定	日本橋ふくしま館
ふくしま大交流フェスタ2018	12月9日（日）	11:00～17:00	東京国際フォーラム　ホールE

※　諸事情により日時等に変更が生じる場合もありますのであらかじめご了承ください。

蔵のまち喜多方

河京
会津喜多方
ラーメン館

ラーメンと
土産グッズが満載。

■営業時間／10:00~17:30（冬期変更あり）
喜多方市字梅竹1 TEL0241（21）1414
大駐車場完備

野口英世記念館隣

猪苗代の観光スポット。

河京ラーメン館
猪苗代店
KAWAKYO RAMENKAN
いなわしろで食べ放題！

◆駐車場完備（大型バス可）

■営業時間／10:00~17:00（ビュッフェ11:00~14:30 最終入店）※冬期変更あり
耶原郡猪苗代町大字三ツ和字前田34-1 TEL0242（62）5055

国道49号沿いのラーメンスポット。

めん屋 河京 かわきょう

■営業時間／11:00~17:00
会津若松市河東町倉橋字鏡山17-1 TEL0242（75）5855

カフェ&スイーツ
Cocco tree
コッコツリー

http://ramenkan.com

◆コッコツリー
営業時間/10:00~17:30（ラストオーダー）
火曜日定休
喜多方市御清水3
TEL 0241（21）1417

会津のはちみつ酒
幸福の木林

有限会社
峰の雪
酒造場

〒966-0802
喜多方市桜ガ丘一丁目17番地
電話（0241）22-0431（代表）

あさひや

喜多方生ラーメン よもぎめん
喜多方っ子 蔵太鼓 本舗

有限会社 朝日屋食品

代表取締役 蓮沼 超男

〒966-0802 福島県喜多方市押切南二丁目16番地
TEL（0241）22-1125（代表）
FAX（0241）25-7746

おぐに薬局

福島県喜多方市字江中子4184-4
TEL 0241-21-9669 FAX 0241-21-9662

やすらぎのひとときを
バークロンボ
喜多方市役所通り
TEL.0241-23-2688

喜多方

伝統の技、独特の旨味

麺

「醤と同じ味だ」とお客様からよく声をかけて頂いております。トンコツと煮干しのスープ。何種類もの醤油を合わせたタレ。微妙な火かげんでゆで上げる太目の縮れ麺。初代ウメばあちゃんの味を、こだわって代々受け継いでおります。すすればすするほど、旨さが体の中を駆け巡り、最後には「なるほど」と納得してしまう絶妙な味を、是非ご賞味ください。

味 中華そば

食堂

会津 喜多方 たまり

会津米100%

創業明治25年 会津伝統の味

会津産うるち米100%

ふっくら厚焼・サクサク・ソフト

「ゆずみそ煎餅」は女性に大人気

株式会社 江川米菓店

〒966-0002 福島県喜多方市岩月町宮津若宮13

TEL 0241-23-3862 FAX 0241-23-5662

E-mail:egawabeika10@opal.plala.or.jp

- 喜多方たまり
- ゆずみそ
- 高田梅
- ピリ辛
- わさび吹雪
- 生姜吹雪
- 青のり

株式会社 大東出版梱包

株式会社 大東梱包運輸

代表取締役 会長

伊藤 光晴

倉庫・商品管理・梱包・発送

陸運局認可/関自貨2第2933号

一般区域貨物自動車運送業

〒351-0025

埼玉県朝霞市三原5-10-41

TEL:048-465-2004㈹

FAX:048-465-9617

街の中心に位置し、観光やビジネスに最適です

GH グリーンホテル

〒966-0818 福島県喜多方市字2丁目4664番地

TEL：**0241-22-0011**(代) FAX：**0241-22-0116**

http://www.akina.ne.jp/~green.h/

喜多方観光バス(株)

http://www.kitakatakanko.com

〒966-0802 喜多方市字桜ヶ丘1-1-1

Tel. 0241-21-1100 Fax. 0241-22-0700

Emaii : info@kitakatakanoko.com

スポーツ衣料 **カジュアルウェア** **ネット販売** **作業服** **事務服** の

(株)ディレクターズアイエスビー 代表取締役 磯部 泰司

『人の輪を大切にし社会地域に貢献します!』 (喜多方市熊倉町出身)

DIRECTORS ISB.

【本 社】 〒130-0026 東京都墨田区両国3-21-16 ナカヤビル5F

TEL：03-3632-8940 FAX：03-3632-8945

【センター】 〒966-0017 福島県喜多方市関柴町三津井字前田409-2

TEL/FAX：0241-23-2726

adidas FILA Champion MIZUNO PUMA

文具・事務機の総合商社

アスクル代理店 ふるさとの皆様お申込み下さい

有限会社 松本屋

〒966-0817 喜多方市字3丁目4791
TEL. 0241-22-0362 FAX. 0241-24-4768
風間 常義（会津喜多方商工会議所　副会頭）

昔懐かし
手造り駄菓子製造元
老舗 鳴海屋
佐藤ミサ子

〒966-0819 喜多方市字一丁目4580
TEL.（0241）23-1701

ヨシノガワ
会津吉の川

吉の川酒造店

喜多方市字一丁目4635 Tel. 0241-22-0059

飯豊山と蔵のまち喜多方で
環境保護製品を販売
＊エポックシステム（家庭用節電器）
＊ジェルシステム（工業用動力電圧制御器）
＊炎（排木材燃料蒸気ボイラー装置）　その他

喜多方ブル自工株式会社

代表取締役　上野　利八
喜多方市豊川町高堂太字橋向 2683
0241-23-1111（代表）

伝統の風味を豊かに伝える
味噌・醤油・つけもの

(株)伊藤金四郎商店

喜多方市字寺町4747
TEL.0241-22-1515　FAX.0241-22-9495

身近にできることから、国際支援を！
東京都認定　NPO法人

いきいきフォーラム草の根支援

顧　問　　武蔵　好彦

〒113-0023　東京都文京区向丘1-7-8
コミュニティスペース「ほのぼの」内
Tel&Fax：03-3816-5346
E-mail：f-kusanone@tcn-catv.ne.jp
http://www1.tcn-catv.ne.jp/ikiiki-kusanone/

喜多方商工・商業・工業卒
（現喜多方桐桜高校）

関東支部 同窓会総会・懇親会

平成31年4月20日(土) 開催予定
多数のご参加　お待ちしてます

支部長　東條　修（昭和40年工業卒・機械1回生）
事務局　〒343-0041 埼玉県越谷市千間台西3-2 パークタウン3-202
庄司宅内　TEL 080-1257-2891
ホームページ:同窓会本舗にアクセスし、ID:tooh, PASS:5313でログインしてください
同窓会本舗：http://www.d-hompo.com/party.html

相続登記はお済みですか!!
土地・建物の調査測量
会社・法人の登記
農地法3条・5条の許可申請

大森登記測量事務所

司法書士・簡裁訴訟代理・土地家屋調査士・行政書士
大森　貞彦 ／ 大森佳彦
喜多方市字東川原田7261-1（鳴瀬病院川向かい）
(0241) 23-1222㈹　FAX(0241) 23-1223

本年は創立100周年です
福島県立喜多方高等学校

首都圏桜壇同窓会

会長　風間　常行（昭和40年普卒）
事務局　〒330-0052 さいたま市浦和区本太3-29-29 奈良部宅
Tel.：090-4933-4790　Fax.：048-881-6175
E-mail：ke.narabe@jcom.home.ne.jp

すずかけ会へのおさそい

喜多方女子高等学校
喜多方東高等学校
首都圏同窓会

次回（第30回）総会は2019年5月の予定
同窓生多数の参加を希望しています

会長　富木みゑ（昭和39年卒）（旧姓/郡司）
問合せ先：〒174-0046 東京都板橋区蓮根3-15-2-310
TEL. 03-3969-1764　　富木　みゑ

陸上競技場、サッカー場、テニスコート、公園、レジャー施設の設計・施工

日本体育施設株式会社

取締役会長　坂内善次郎　喜多方市塗物町出身

本　　社　〒164-0003 東京都中野区東中野3-20-10　TEL 03-5337-2611 FAX 03-5337-2610
福島営業所　〒963-8034 郡山市島1-6-23　TEL 024-921-3020
支店·営業所　札幌・仙台・前橋・宇都宮・埼玉・東京・千葉・北陸・大阪・和歌山・高松・福岡

岩城・渡辺税理士合同事務所

●認定経営革新等支援機関　●TKC全国会中堅・大企業支援研究会会員

法人税、所得税、消費税、資産税等のご相談

〒107-0052　東京都港区赤坂2-16-21 栄屋ハウス102/103号室
Tel. 03-6459-1110 Fax. 03-6459-1161
E-mail watanabe-mamoru@tkcnf.or.jp

"食と職"の田中教育グループ　【本部】東京都小平市小川東町 5-21-14

学校法人　啓倫学園

理事長・校長　田中 啓介
（山都町出身、きたかた応援大使）

TEL. 042-344-5880
URL http://tanaka.ac.jp
※啓徳修養塾（山都町沼ノ平）

国際製菓専門学校　国際パティシエ調理師専門学校
西東京調理師専門学校　ラブニール国際K・Hカレッジ　飯豊連峰いいで館（山都町一ノ木）

胃腸科・循環器科・内科・リハビリテーション科

医療法人　佐原病院

喜多方市字永久7689の1
電話0241(22)5321

介護老人保険施設　ケアホームやまと

喜多方市山都町木幡
電話0241(38)2600

- 高郷診療所
- グループホーム「ひまわり」
- グループホーム「さくら」
- デイサービス「さわら」
- グループホーム「さわら」
- 佐原指定「居宅介護支援事業所」

株式会社ケイエイ・メンテナンス

〒171-0022　東京都豊島区南池袋4丁目17番7号
TEL：03-5960-5060　FAX：03-5960-5061
代表取締役　秋山　義昭（喜多方市熊倉町出身）
●主な業務：建物内外の保守管理警備清掃、環境測定、
貯水槽等の清掃、害虫駆除
住宅のリフォーム、増改築、ハウスクリーニング他

国土交通大臣許可（般－19）第1562号
全国鐵構工業会認定工場　総合建設業・一級建築士設計事務所
“技術と信用で地域開発に貢献する”
小野瀬工業株式会社
会長　小野瀬　正　　社長　小野瀬　賢治
建設部・鉄工部・自動車部・マンション
本　　社／喜多方市字谷地田 7437　☎（0241）22-1607
堂畑工場／喜多方市豊川町堂畑　☎（0241）22-6108
若松工場／会津若松市駅前陸橋通　☎（0242）22-4010
鹿瀬工場／新潟県東蒲原郡阿賀町鹿瀬　☎（0254）92-4487
自動車工場／喜多方市関柴町上高額字境田　☎（0241）22-1378

三菱自動車販売代理店
民間車検場
小野瀬産業株式会社
オノセモーター
喜多方市関柴町上高額字境田651-3
☎0241-22-1378

オノセスポーツ
oNose Sports
飯豊ゴルフセンター
☎0241-24-4100
喜多方市松山町村松字馬道上

カフェレストラン
Calendrier
カランドリエ
TEL 0241-25-7272

小野瀬体育館
諸会合・集会・臨時店舗
TEL 0241-25-7272

ゆとりの座敷で、ゆとりの会食
割烹
彩千よ色
喜多方市 月見町 7099-3
TEL 22-0218
order@kitakata.info
http://kitakata.info

祝　会津喜多方会
貴会の益々のご発展を
祈念申し上げます。
新田管工 株式会社
産業プラント・ビル設備　配管
工事専門会社　創業　81年
代表取締役
会　　長
新田　興助
（西会津町野沢出身）
横浜市鶴見区佃野町９－３
（TEL）045-571-3681　http://www.nittakankou.co.jp
（FAX）045-571-3606　E-mail:nittak@topaz.ocn.ne.jp

郷土料理（こづゆ・にしんの山椒漬・棒たら煮）
地酒・喜多方ラーメン・郷土の銘菓
地方発送承ります
民芸とお土みやげ
駅前
甲斐商店
☎(22)0033
あいづ・きたかた

100年前からリサイクル
アマルク
「アマルク」は、荒川産業(株)リサイクル事業の
サービスブランドです。
0120-23-1662
http://amarc-recycle.com アマルク
運営：荒川産業（株）喜多方市字屋敷免 3960（消防署南隣）

BAR あんくる uncle
〒966-0817
喜多方市字3丁目4793-2
TEL 0241-24-5508

山ふところに　心やすらぐ　湯けむりひとすじ
日本秘湯を守る会々員
会津 日中温泉 ひめさゆりの宿
ゆもとや
〒966-0101 福島県喜多方市熱塩加納町熱塩字大畑29
TEL (0241) 36-2266
FAX (0241) 36-2267
http://aizu-yumotoya.com

喜多方伝統の名品を
10店舗がおおくりします。
喜多方のれん会
会　長　樽山 せい子（あづまさ）
事務局　渡部 ひとみ　（山中煎餅本舗）
喜多方市字豊川町米室字遠瀬戸4325　電話 0241-22-0614

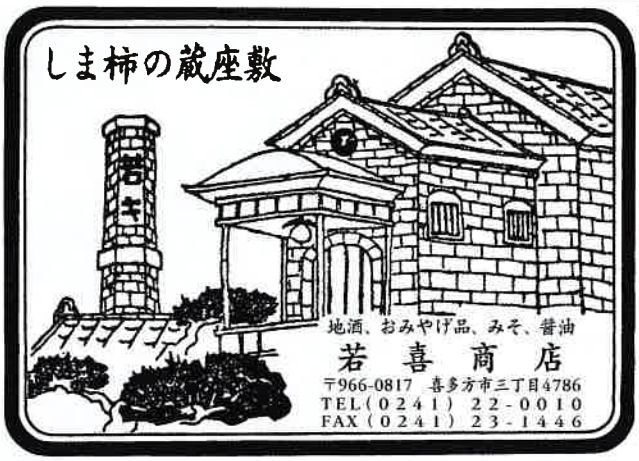
あいでみっせ　あいづのへそ
aizu yugawa aizubange
道の駅
あいづ
湯川・会津坂下
河沼郡湯川村大字佐野目五丁ノ目78-1　☎0271-27-8853

割烹寿司
おおた
喜多方市御清水
TEL 24－5075
FAX 23－3034

米と文化の里
湯川村
福島県河沼郡湯川村大字清水田字長瀞18番地
Tel 0241 (27) 8800　Fax 0241 (27) 3760
URL http://www.vill.yugawa.fukushima.jp

「村民応援歌」は倍賞千恵子さんが歌っています！
お聴きになりたい方は、村のホームページにアクセスして下さい。

医療法人
社団福寿会
武田医院
診療科目　内科・皮膚科・整形外科・心療内科・アレルギー科・小児科
〒966-3512 福島県喜多方市塩川町字東栄町1丁目3番地6
TEL：0241-27-4031　FAX：0241-87-2311



若喜商店は宝暦五年（1755年）創業。

建物は「国登録有形文化財」

「若喜天然醸造醤油」醸造元。

なつかしい昭和の店「若喜．昭和館」

「赤べこ・手作り体験教室」実施

「レトロ」な「おみやげ店」

低温熟成の 喜多方 **自家製乾燥麺**

老舗の職人が独自の技で生の風味をそのままに、
コシの強い乾燥ラーメンに仕上げました。

株式会社 五十嵐製麺
喜多方市字町尻東7468
TEL.0241-22-0457 FAX.0241-22-0459
URL.http://www.igarasi-seimen.co.jp

お客さまと共に物流を考える

営業倉庫 株式会社 **大善**

本 社 福島県喜多方市字西町 2840-1
TEL.0241-23-2275 FAX.0241-21-1131

◆総合物流業
DAIZEN MYANMAR Co., Ltd
PLOT No. C-13
THILAWA SPECIAL ECONOMIC ZONE
A YANGON REGION, MYANMAR
TEL : 090-8610-4324
E-Mail : t-yabe@dzn.jp

JA会津よつば

会津よつば 検索

代表理事組合長
長谷川 一雄
会津よつば農業協同組合
〒965-0025 福島県会津若松市扇町35-1
TEL：0242-37-2222
FAX：0242-37-2255

時代から次代へ…… 新たな地域活性への創出

会津喜多方商工会議所

会 頭 唐橋幸市郎　副 会 頭 風間常義
副会頭 佐藤富次郎　専務理事 瓜生賢恵

〒966-0827 喜多方市幸町7,331番地
TEL. 0241-24-3131(代) FAX. 0241-25-7171
URL http://www.aizukitakatacci.or.jp
E-mail info@aizukitakatacci.or.jp

夢と希望が持てる
「わくわくする喜多方」

喜多方市
KITAKATA CITY

市の花「ひめさゆり」

市の鳥「セキレイ」

市の魚「イトヨ」

市の木「飯豊スギ」

市の昆虫「ホタル」

医療法人 **昨雲会**　理事長　飯塚　卓

毎月第３土曜日休診

【スタッフ随時募集中】
看護師・准看護師

診療科目
精神科・心療内科・内科
リハビリテーション科・歯科

精神科デイケア・精神作業療法
認知症治療病棟

飯塚病院
院　長　村田　繁雄
喜多方市松山町村松字北原 3634-1
TEL 0241-24-3421　FAX 0241-24-3426

診療科目
内科・循環器内科・消化器内科・糖尿病内科
腎臓内科・神経内科・外科・消化器外科
乳腺外科・整形外科・泌尿器科・眼科
耳鼻咽喉科・歯科・歯科口腔外科・小児歯科

救急指定病院　人工透析・リハビリテーション訪問看護
訪問診療・人間ドック・各種検診実施

有隣病院
院　長　滝浪　真
喜多方市松山町村松字北原 3643-1
TEL 0241-24-5021　FAX 0241-24-5024

診療科目　内科

山都診療所
喜多方市山都町字古屋敷 464-3
所　長　板橋　邦宏
診療日：火･木･金（9:00~12:30）第3･4･5木曜（14:00~17:00）
TEL 0241-38-2017　FAX 0241-38-3163

http://www.sakuunkai.or.jp/

喜多方市民の皆様の、ゆとりある暮らしを応援します。

喜多方市金融団（五十音順）

会津信用金庫喜多方支店
支店長　木村　英明

会津信用金庫喜多方東支店
支店長　渡部　大純

会津商工信用組合喜多方支店
支店長　星　憲之

会津商工信用組合塩川支店
支店長　横山　隆一

JA会津よつば喜多方支店
支店長　飯野　俊二

大東銀行喜多方支店
支店長　本田　貴之

東邦銀行喜多方支店
支店長　吉田　哲治

東邦銀行塩川支店
支店長　永瀬　芳幸

福島銀行喜多方支店
支店長　手代木　巧成